

# たんぽぽ研修会 アンケート集計表

<日 時> 令和6年2月22日 (木) 13:30～15:20

<場 所> たんぽぽよりリアルタイム配信のWeb講義 (Zoomミーティング)

<テーマ> 法律の専門家から学ぶ  
医療・介護・福祉の支援者が知っておきたい権利擁護 Part2

<講 師> 司法書士伊藤事務所 司法書士 伊藤 健太郎 氏

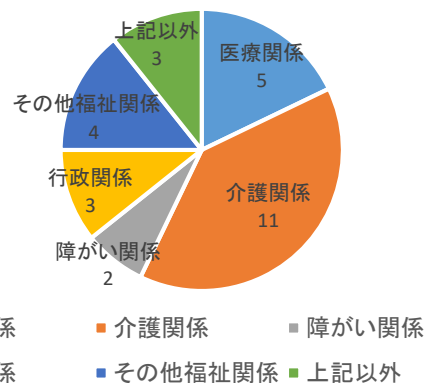
<参加者> 33 事業所

<回答数> 26 件

## 1 参加者の所属(複数選択)

職 種	数
医 療 関 係	5
介 護 関 係	11
障 が い 関 係	2
行 政 関 係	3
その他福祉関係	4
上 記 以 外	3
合 計	28

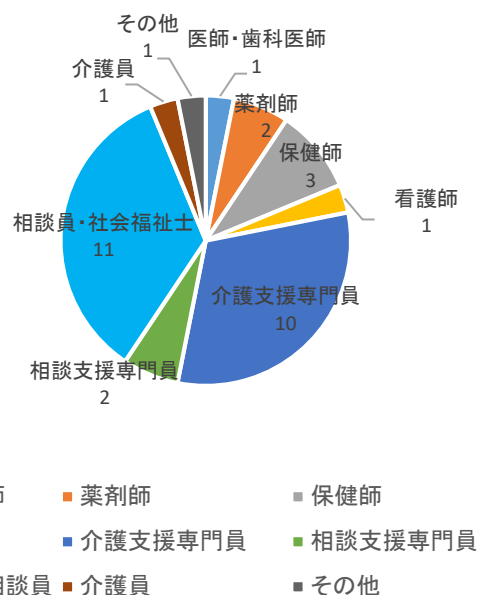
### 所属



## 2 参加者の主とする職種(複数選択)

職 種	数
医師・歯科医師	1
薬 剤 師	2
保 健 師	3
看 護 師	1
介護支援専門員	10
相談支援専門員	2
社会福祉士・相談員	11
介 護 員	1
そ の 他	1
合 計	32

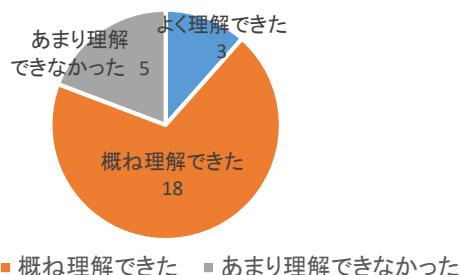
### 職種



## 3 研修内容の理解度

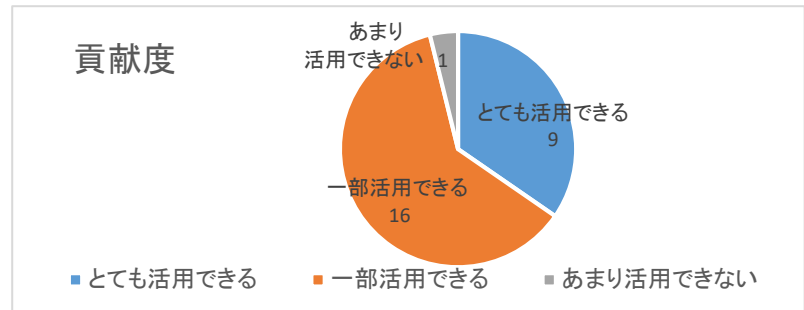
理 解 度	数
よく理解できた	3
概ね理解できた	18
あまり理解できなかった	5
合 計	26

### 理解度



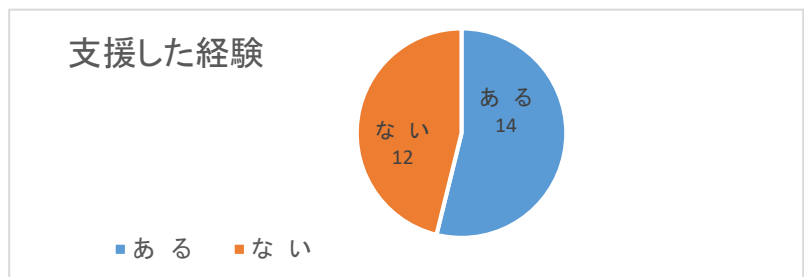
#### 4 研修会の貢献度

今後の仕事に…	数
とても活用できる	9
一部活用できる	16
あまり活用できない	1
合計	26



#### 5 身寄りのない方を支援した経験(複数で視聴した場合は全員分)

支援した経験	数
ある	14
ない	12
合計	26



#### 6 あると回答した方で、支援する上で困難に感じたこと

- 他の医療機関への受診（手術が必要になった、など）。お亡くなりになった際の対応。（医療）
- 病院や施設側が「身元保証人」にどんな役割を求めているのかの話を聞き、一律な対応にはならず、ケースに対応した動きが必要。後見人を受任した際に後見人ばかりが全て背負うのではなく、多数の支援者で支え合うことが必要だと感じている。（その他福祉）
- サービス提供の対価の回収、手続き等。（上記以外）

#### 7 今回のテーマに限らず、日頃課題に感じていること、今後希望するテーマや講師など(自由記述)

- 成年後見人制度の敷居が高い。時間もかかる。制度上、仕方がないとは思いますが、もっと活用しやすくなれば…と日ごろから感じております。（医療）
- 居宅介護支援事業所の特定事業所加算の為にヤングケアラー・障害者、生活困窮者、難病患者等の内容の事例検討会をお願いしたいです。（介護）
- 後見業務に関わる支援者同士の地域支援ネットワークはとても重要であると思う。顔が見える関係やケースについて多数の支援者で支える仕組みの構築が大切であると感じている。（その他福祉）



資料1

会社社団法人  
成年後見センター・リーガルサポート

リーガルサポートって？

リーガルサポートは成年後見制度を行う司法書士の団体です。

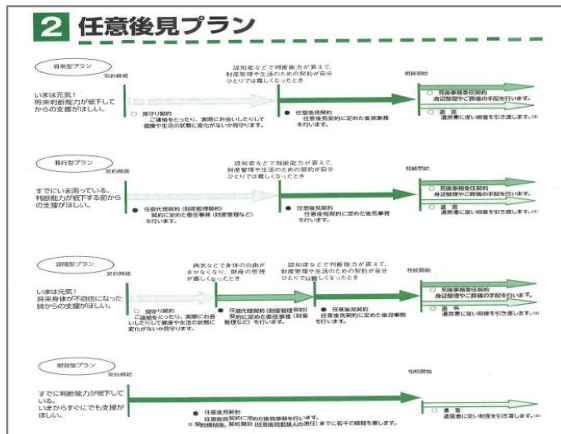
司法書士は、令和5年2月1日現在、全国に2万2992人、司法書士法人は1093法人、会員が各都道府県の司法書士会に入会しています。都府県にも地方にも全国各地に司法書士の事務所があります。

司法書士は街の身近な法律家です！

司法書士の主な仕事

01 登記

不動産登記  
典買・贈与、相続による所有権移転登記  
相続に伴う処分権・登記簿無効登記



たんぼぼ研修会

法律の専門家から学ぶ

医療・介護・福祉の支援者が知っておきたい権利擁護 Part 2

令和6年2月22日

司法書士 伊藤 健太郎

【研修の目的】

介護・福祉の現場で働いていらっしゃる皆様には、本人の判断能力が低下した後の法定後見の利用だけでなく、判断能力がある状態での予防策としての財産管理の方法を学んでいただき、市民の権利擁護を図る参考にしていただく。

今後、市町村・専門職後見人・市民後見人・福祉関係者等の様々な職種が連携して構築する地域連携ネットワークへと繋げていく。

1. 司法書士について

【資料1】

(1) 司法書士の主な業務内容

- ① 登記業務
- ② 裁判書類作成業務
- ③ 財産管理業務

(2) 司法書士会とリーガルサポート

- ① 山形県司法書士会
  - ・日本司法書士会連合会の基に、全国に50の単位会
  - ・会員数155名、県内に7つの支部
  - ・市民向け事業…各種無料相談会、法律講座(高校生、成年後見)等
- ② (公社)成年後見センターリーガルサポート 山形支部
  - ・リーガルサポート本部の基に、全国に50の支部
  - ・山形支部会員数67名
  - ・専門職後見養成事業…会員向け研修
  - ・専門職後見人指導監督事業…LS システムによる業務報告、業務に関